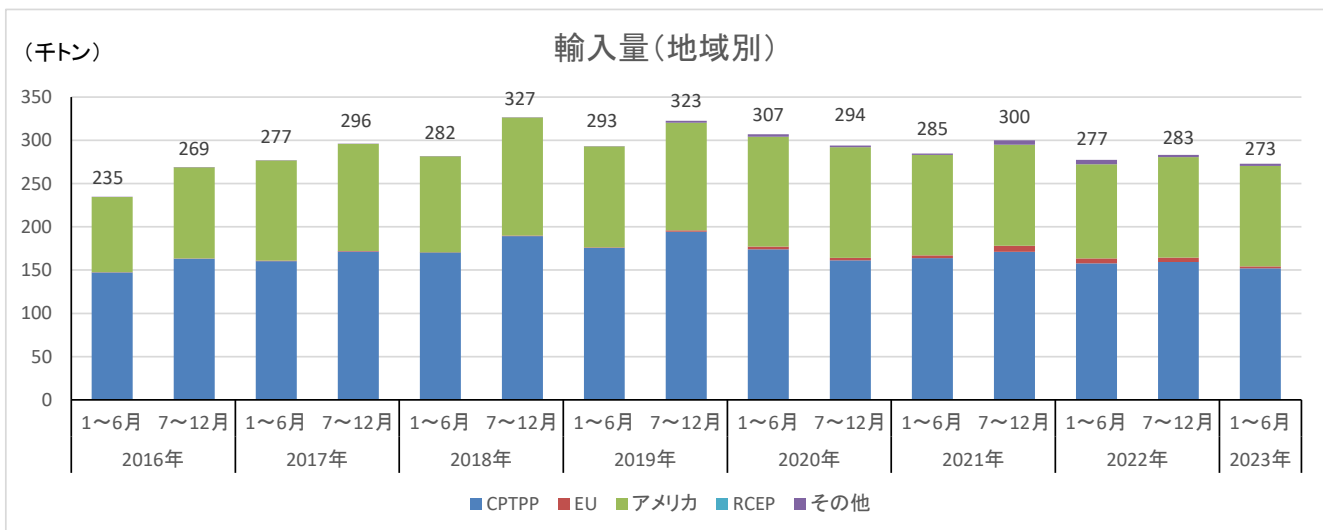
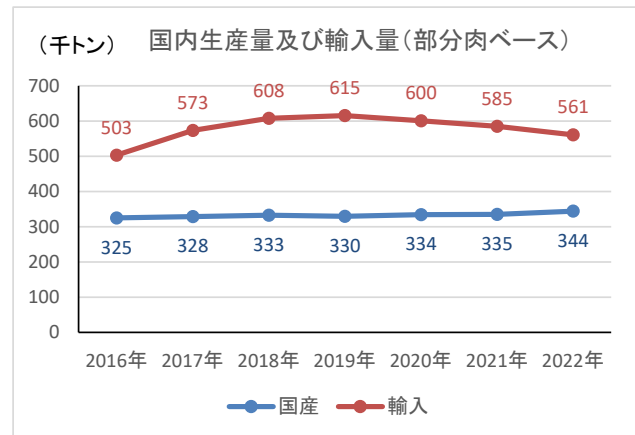
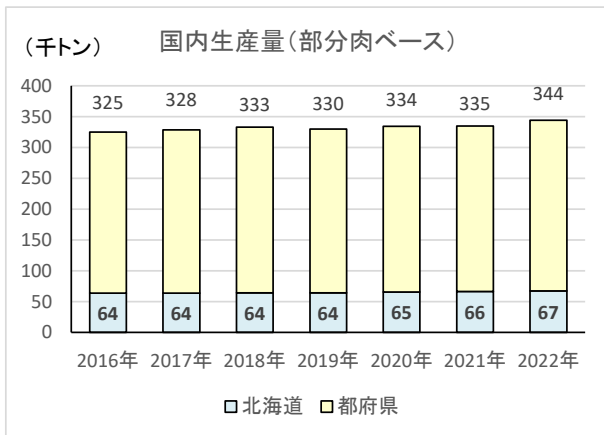


牛 肉

■協定の主な概要

	協定発効前	合意内容	令和5年度 (2023.4.1~2024.3.31)
CPTPP	<ul style="list-style-type: none"> 関税率 38.5% 	<ul style="list-style-type: none"> 段階的に16年目に9.0% 輸入量急増に対するセーフガードを確保 	<ul style="list-style-type: none"> 関税率: 23.3% セーフガード発動数量: 64.9万トン セーフガード発動時の税率: 30.0%
日EU・EPA			<ul style="list-style-type: none"> 関税率: 23.3% セーフガード発動数量: 47,389トン セーフガード発動時の税率: 30.0%
日米		<ul style="list-style-type: none"> 段階的に15年目に9.0% 輸入量急増に対するセーフガードを確保 	<ul style="list-style-type: none"> 関税率: 23.3% セーフガード発動条件(次の3点を全て満たす場合) <ul style="list-style-type: none"> ①米国の輸入量が256,520トンを超過 ②米国及びCPTPP締約国からの合計輸入量が64.9万トンを超過 ③米国の輸入量が前年度実績を超過 セーフガードの発動時の税率: 30.0%
RCEP		関税削減・撤廃から除外	関税率は協定発効前と同じ

■国内生産及び輸入の状況



資料: 財務省「貿易統計」

※CPTPPは、締約国(R5年10月現在:メキシコ、シンガポール、ニュージーランド、カナダ、オーストラリア、ベトナム、ペルー、マレーシア、チリ、ブルネイ)からの輸入量

※RCEPは、締約国(R5年10月現在:カンボジア、ラオス、タイ、中国、韓国、インドネシア、フィリピン)からの輸入量

なお、RCEPとCPTPPの重複国(シンガポール、ベトナム、オーストラリア、ニュージーランド、マレーシア、ブルネイ)はCPTPPに計上